

令和8年 岩見沢消防出初式



日 時 令和8年1月10日 土曜日 9時30分

場 所 『分列行進』 2条通り西1丁目～4丁目

『式 典』 まなみーる岩見沢市民会館

岩見沢消防出初式組織

統 監	岩見沢市長	松野哲
副統監	消防長	藤原弘和
副統監	消防団長	仁志正樹
統監付	消防次長	田村紀男
総指揮者	副団長	南慎治
副総指揮者	副団長	伊藤一洋
副総指揮者	副団長	中野孝司
総指揮者付	本部長	瀬川恒

岩見沢消防出初式実施要綱

- 1 目 的 輝かしい、令和8年を迎え無火災、無事故を祈願すると共に消防職団員が結集し、統制ある消防活動の演練に努め、あわせて防火体制の確立と地域住民の防火意識の高揚を図ることを目的とする。
- 2 日 時 令和8年1月10日 土曜日 9時30分
- 3 場 所 (1) 分列行進 別紙経路図のとおり
(2) 式 典 岩見沢市民会館 『まなみーる』
- 4 主 催 岩見沢地区消防事務組合
- 5 実施機関 岩見沢地区消防事務組合 消防本部
岩見沢地区消防事務組合 岩見沢消防署 岩見沢署
岩見沢地区消防事務組合 岩見沢消防団

岩見沢消防出初式実施要領

- 1 招 集 9時00分
- 2 幹部集合 9時20分 分団長以上集合 (幹部集合ラッパ1回吹奏)
- 3 集合整列 9時25分 各隊集合整列 (部隊集合ラッパ1回吹奏)
 - (1) 団旗表彰旗隊、団本部・女性分団は2列横隊、岩見沢署員、各中隊は4列横隊で整列する。(別紙1図、1-2図、1-3図参照)
 - (2) 各中隊長は総指揮者に人員報告
- 4 開始宣言 9時30分 総指揮者登壇
副総指揮者の指揮にて部隊敬礼
総指揮者『出初式開始宣言』をする
(続いてファンファーレ1回吹奏)
(終了と同時に開始合図 …… 煙火)

- 5 敬 礼
 - (1) 統監に敬礼及び人員報告 (敬礼ラッパ1回吹奏)
 - (2) 副統監に敬礼 (消 防 長) (敬礼ラッパ1回吹奏)
 - (3) 副統監に敬礼 (消防団長) (敬礼ラッパ1回吹奏)

- 6 観 閲
 - (1) 統監の観閲 総指揮者の誘導により人員及び車両を観閲
 - ア 来賓に同行依頼
 - イ 各中隊は中隊長の指揮にて目迎目送
 - ウ 車両部隊については別紙1図の下記※を参照のこと
 - (2) 統監に敬礼 総指揮者の指揮にて部隊敬礼 (敬礼ラッパ1回吹奏)

- 7 分列行進
総指揮者を先頭に団旗・表彰旗、徒歩部隊、車両部隊の順に分列行進を行う。
(別紙2-2図参照)

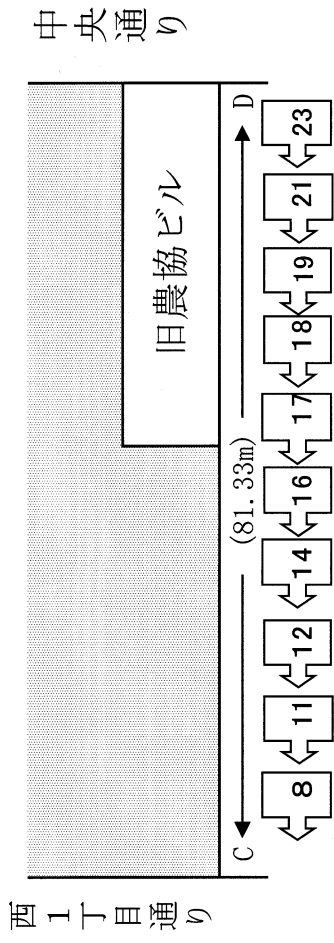
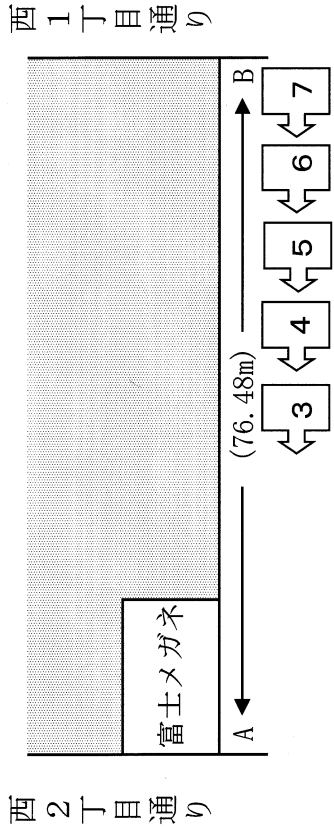
徒歩部隊は、2条通りの西3丁目、西4丁目間の車道を行進、4丁目通りからは歩道を原則として2列縦隊で通行し、式典会場へ向かう。(コースは別紙2図のとおり)

車両部隊は、2条通りの西3丁目、西4丁目間の分列行進時、赤色灯及び前照灯を点灯し、統監側(機関員側)の窓を開放し走行、受礼台に向かって右側標員前にて、車長は「かしら一右」の号令を下した直後、受礼者に上体を向けながら挙手注目の敬礼を行う。右側標員通過後、(補助標員の合図で)「直れ」と号令する。この際、機関員は進行方向を向いたままの状態。その後、職員誘導により西4丁目交差点を左折または直進する。(コースは別紙2図のとおり)

- (1) ラッパ隊は受令台横に位置する。
- (2) 団旗・表彰旗、団本部・女性分団は2列縦隊とする。
- (3) 徒歩部隊の各中隊は、中隊長、分団旗、分団長、団員の順とする。

※ 分列行進参加の団車両は、分列行進会場に向かうまでの間、広報を実施するものとする。

消防車両集合整列配置図

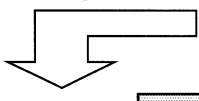


中央通り

2条通り ①

②

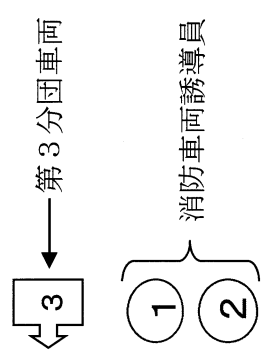
【状況によりこの場所に進入待機もありえる】



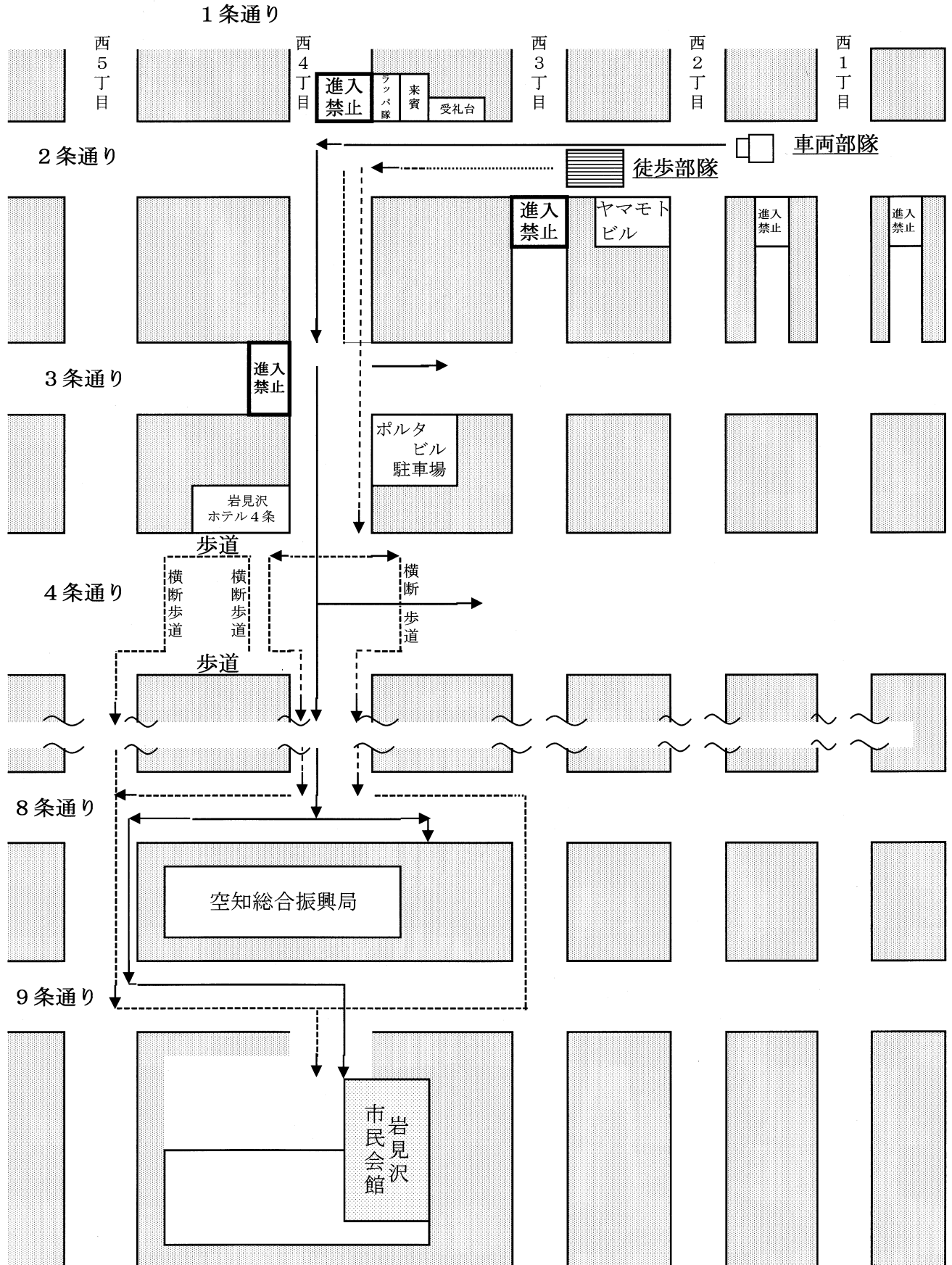
車両数	
(団車両計	~ 15台)
(岩見沢署	~ 3台)
{ 合 計	~ 18台}

④

団車両 (車両長さ=6m 車間距離=2m として)
 A-B間~ 9台整列可能
 C-D間~ 10台整列可能



分列行進経路図



分列行進受礼台位置図

